

効果

- 大分との物流交流の増加
- 阿蘇地域の観光や産業の発展
- 沿線地域の活性化

国道57号の整備

災害が発生

- H24年7月の九州北部豪雨災害で「滝室坂」が被災

40日間の通行止

- 今も事前通行規制

迂回路の発生



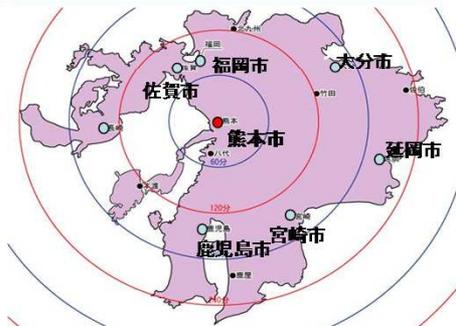
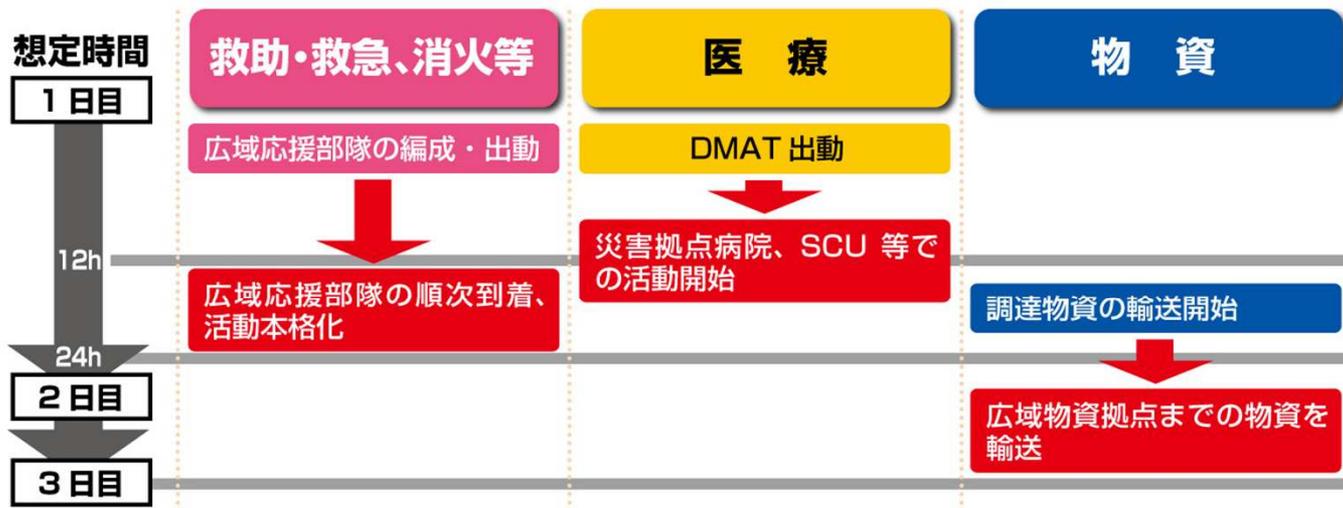
影響

- 災害時の救急・救命活動に支障
- 物流や観光が停滞
- 地域生活に影響大

必要性

**災害に強い
信頼度が高い道路が必要**

▼ 南海トラフ地震における活動の想定されるタイムライン



図：熊本市を起点とした場合の時間距離で表した九州地図

▼ 南海トラフ地震発生時の被災甚大エリア



中九州横断道路
が
開通すると

- 走行時間の短縮
- 災害に強い道路

【救命活動の向上】

- 広域応援部隊・DMATの迅速かつ円滑な移動による早期活動開始
- 大量かつ安定的な物資輸送

九州の横軸が改善され
より

多くの命が救える



※救命活動のイメージ